

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月30日 (2017.11.30)

【公開番号】特開2016-90844(P2016-90844A)

【公開日】平成28年5月23日 (2016.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-031

【出願番号】特願2014-226082(P2014-226082)

【国際特許分類】

G 0 3 B 17/55 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/56 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 17/55

H 0 4 N 5/225 E

H 0 4 N 5/225 D

G 0 3 B 15/00 S

G 0 3 B 15/00 P

G 0 3 B 17/00 B

G 0 3 B 17/56 H

G 0 3 B 17/56 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月18日 (2017.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学系および撮像素子を含むレンズユニットと、電気基板と、筐体内を暖めるヒーターを備えた撮像装置であって、前記電気基板を支持する基板支持部と、前記ヒーターを支持するヒーターユニットは熱伝達可能に接続され、前記ヒーターは、前記ヒーターユニットおよび前記基板支持部を介して前記電気基板に熱を伝達することを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記レンズユニットをチルト方向に回転可能に支持するとともに、パン方向に回転可能な回転支持部と、前記レンズユニットをチルト方向に回転させるチルトモーターと、前記回転支持部をパン方向に回転させるパンモーターと、を有し、前記チルトモーターおよび前記パンモーターは前記回転支持部に支持され、前記回転支持部は前記ヒーターユニットと熱伝達可能に接続されていることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記レンズユニットは、全体を覆うレンズフレームに支持され、前記レンズフレームは、前記回転支持部にチルト方向に回転可能に支持されるとともに、熱伝達可能に接続されていることを特徴とする請求項 2 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記ヒーターユニットはダクトを有し、前記ダクト内を風が通過するように配置されたファンを備え、前記筐体内が高温時は、前記ヒーターをオフすることで、前記ヒーターユ

ニットを放熱フィンとして作用させることを特徴とした請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の撮像装置。